

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年10月18日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	燃料取り出し作業に伴う制御棒全引き抜き操作時において、中央制御室の制御棒(02-27)位置表示不良(02ポジション非表示)が認められたため、当該位置表示検出器を点検・修理。	GIII	
2	4号機	原子炉建屋付属棟高電導廃液系サンプ(A)出口流量計において、サンプポンプ(A)停止中にもかかわらず、出口流量の指示が13.9m <sup>3</sup> /hのまま変化しない事象が認められたため、当該流量計を点検・修理。	GIII	
3	4号機	原子炉建屋付属棟低電導廃液系サンプ(B)出口流量計において、サンプポンプ(D)運転中にもかかわらず、出口流量の指示が0m <sup>3</sup> /hのまま上昇しない事象が認められたため、当該流量計を点検・修理。	GIII	
4	その他	一次水処理設備純水タンクA水位計において、純水装置採水運転中にもかかわらず、純水タンク水位の指示が上昇しない事象が認められたため、当該水位計を点検・修理。	GIII	
5	その他	一次水処理設備原水送水ポンプ凝集沈殿槽入口流量計において、ポンプ起動中にもかかわらず、入口流量の指示が0m <sup>3</sup> /hのまま上昇しない事象が認められたため、当該流量計を点検・修理。	GIII	